旧築渡滿の途に上る筈である出発渡滿の途に上る筈である

甲府を

日東京出發

イタリー遠征軍司令官バドリ オ元帥と共に五日アヂスアベ バに入城したローマ知事ギニ ゼッペ・ボッタイ氏は六日午 前本國政府の訓令によりアヂ スアペバ總督に任命され、直 ちに就任した、ボッタイ氏は ちに就任した、ボッタイ氏は

- 軍のアザスアベバ入城は「ローマ五日發國通」イタ

五男五

會議

關係

・ 電車に對する陸軍の決 一、衛軍に對する陸軍の決 一、衛軍に對する陸軍の決

と述べこれにて秘密會を終つ である にないことである、斯かる にないことである、斯かる にない ことである。 かかる こと こう はい ことである こう はい こう にい ことである こう はい ことである こう にい ことである こう にい こう

本島屋醸造會社員四十名 同 ▲新京普通學校生五十五名 同二時歸京

一高等女學校生百六

同午後四時ハルビン縣佐世保中學生百二十

同五時四十六分率天和製鋼所見學團三十

伊國全國民歡喜

I.

國入城の報に

全した、ムッソリーニ首相は 豫定の如くベネチア宮のバルコンに姿を現はしたが十分間 除りは民衆の歌呼の波の中に たな立往生するの外なくマイクに向つたのは漸く八時で其 を腰々民衆の歌呼に演説を中止するの已むなきに至つた、

を承認しない

い方針と解される

咒五个三(3)電

何なる地位に

に立つかに就ても 控えてゐるが、 か占領地帶に所

氏が今後如

ヘずアデスアベバ駐剳公使ヴカ國務省當局は何等批判を加

イタリー切言明

領したとの報りにアシストン

報道に接しアメリ ガスアベバを占

開催された全満地方委員聯合 管にて決議した治外法権撤勝 する請願申請のため聯合會常 住幹事は二十日來京午後一時

波滿部隊の

部

'(日

ヴイエト政府に要求すべきでるソ聯軍の撤退乃至縮減をソ

らとして財界一郎

主つた、即ち六日の職會に於ってき牢固たる決意を示すに日外相をしてこれが交渉をなっている決意を示すに

金利政策に対

アヂス

ベバ

0

府

知

如

人に及んだと称せられてゐるの廣場に集つた民衆は二千萬の廣場に集つた民衆は二千萬

地委聯合會長

今朝來京

伊の傀儡國 米は不承認方針

國爲替管理に關する取締木の國際的移動に注意し

を際明した獣は政府の財政方 感を以つて迎へで居る、又低 感を以つて迎へで居る、又低

新

財界一般に好評でありとして財界一般に好評でありとして財界一般に好評でありとして財界一般に好評でありとして財界一般に好評でありとして財界一般に好評でありとして財界一般に好評でありとして財界一般に好評であ

【上海七日 愛國通」中山兵曹 特後事件第二回公判は昨六日 で開廷、裁判長の訊問に入っ たが前回の公判で中山兵曹を だが前回の公判で中山兵曹を で居た紫海生は俄然前言を は協然たる態度で「俺一人で

中山を製したのだ」と自分が 真犯人なる事を陳述して法廷 日本の水兵を殺したか」との 裁判長の訊問に對し葉海生は 上海事變以來日本人を殺し 確いとの熱望を有して居た

法規を强化

れて居る様な 大を着つて資

事實はないが今

の衆議院本會議に於る財政演【東京國通】馬場誠相は六日

て後の

資本逃避の防止、爲替相低金利政策の徹底に際し

1 (ベルグラード五日強國通) ・バルカン共和國理事會は五日 のダーダネルス海峽再武装に の第一ダネルス海峽再武装に る事に決した

面の急務は對ソ關係の調整に首相としては對外諸問題中當

葉海生傲然ご經過を

陳述す

中山兵曹事件第二

【バリ大日漫園通】フランス 銀行は六日公定割引歩合を五 銀行は六日公定割引歩合を五 まる三月二十八日三分半から 五分に利上げしたばかりであ

比して高利にあり、爲替管理 ては内地金利は未だ諸外國に が、現狀に於

和國理事會

再武装を承認

公定割引歩合引上げ

し、外國爲替管理に關する取合後資本の國際的移動に注意

豫定である

•

は

藏相

置するに至つたのであるが 海外三相による三相會議を

の一元化を

る首相並に外相の複談は何れて政府は近く適常なる機會に ソヴィエト政府に對し正式に ツヴィエト政府に對し正式に 外域に配備せるソ聯側の なる駐屯部隊の 撤退乃至縮減を 撤退力至縮減を

今後の對外關係の有機的統一以來自主積極外交を確立し、

一脅威す 七

な國境ソ聯軍

帝國政府正式に撤退を要求せん

自主積極外交の確立

問題に関しては七日よりの値上げ實施を目前に整へ各石油 業者代表者は前日に引鞭き六 方ソリン値上げ反對運動に関 する對策に就き種々協議した が他上げ度動運動に関

との物質を容り を行ふべく思 を確全協議のは で値上げを行 で協案成立っ では上げを行 ではまりの物

一十六銭を以て販立するまでは取敢し役來通り

就き圓繭な

石

油業者會議で決定

伊ふ資本の海外逃避を慮りこ と共に臓相の實際的手腕の抜と述べたのは低金利の進行に られ前日の金買上値段引上げりを一層嚴重にする れに對し釘を打つたものと見

が多い

論あり仲々意見の一致を見ず

H

尤の園 箱 り中銀クラブで開會實業部高棉花飜談會は七日午前十時よ

TL

棉花懇談會 公判は五月廿日の豫定でた、閉廷同四時十分、第

3 E

同る の 産、椎名統制、山本會計各科長、棉花協會松田常務理事其長、棉花協會松田常務理事其長、棉花協會松田常務理事其長、棉花協會松田常務理事其長、棉花協會松田常務理事其長、棉花協會松田常務理事其 設す

るところあつた

▲ 内合中佐 同答門へ ▲ 原闢東軍顧問 同大連へ 連より 同大連へ 連より 同大連へ

午後五時四十三分率特命檢閱使于上將一

安協案成立まで延期

IJ

値

げげ

っては高山齊つていふんてせ

は立するまでは取敢 は規の強化に就ても考慮するでは取敢 は規の強化に就ても考慮すると共 及び實地檢查を勵行すると共 に將來その必要に應じて現行 に將來その必要に應じて現行 に將來その必要に應じて現行 に將來その必要に應じて現行 に將來その必要に應じて現行 に將來その必要に應じて現行

出てゐました、君は知つてゐ

こ、白川は、はつきり巻へ 『はあ、君は高山齊さんを知

前九時愛で南下したが、約二行政狀況を観察すべく七日午行政狀況を観察すべく七日午

滿鐵沿線視察

その他の各地を観察し歸京の湖間に亘つて旅大を始め奉天前九時發で南下したが、約二行政狀況を聴察すべく七日午

▲乃美魁氏(航空兵)同內地 同率天へ 同率天へ

後同 本秋田彌之助氏(霞東)同ハル 本西野常男氏(同)同 本西野常男氏(同)同 本西野常男氏(同)同 本正村六之助氏(銀行重役) 同

八神精一氏(官吏)同奉天八連(會社員)同

本住藤一誠氏(同)同 本江原總一氏(同)同天津へ 本小林秀氏(東光商會)六日 午後來京 都ホテル 全族健三氏(日本石油)六 日午後ハルビンへ 田午初ルビンへ 田午初ルビンへ

▲旅順高等公學校師範部生五十六名 七日午前六時二十 五分へルビンより 一十四名 同ハルビンより同 十四名 同ハルビンより同 十四名 同ハルビンより同 年後十時大石橋へ 一年後一時十分へルビンより同 年後一時十分へルビンより同 一年後一時十分外京 同二 年後一時十分公主嶺へ 年後一時十分公主嶺へ

ぱかりです! 『なあに、新聞で知つてゐる一宮は珍しげにきいた。 さうですかい

かたるものですね。 白脂は、何か意味ありばに 大學博士、高山齊――實に堂 のなかつた。 のなかつた。 のなかのた。 は著馬長官 て來た

と て近いてある青年があるさした。一生涯、暗い運命を負って近いてある青年があるさした。 た。一つになっています。 まの玉汝さんをめぐつたものは、その悲劇ごいふのは ではありませんが、妹の玉汝 『君は、高山の家のものを知てはないですか?』

『君は、先別、高山家にかく て客へた。 | 君は、先別、高山家にかく れた悲劇が伏在してゐるごい はれましさね。 すから、いつも話をします。



上黄上映)

伊

之

新京神

齍

院長徳丸スガ

電の六二四十番

る悲なみ

農

『ありますか?』 こ。白川は念を押して、ま こ。白川は念を押して、ま 一宮が説明した。 「その兄さんは、今度、法務 一宮が説明した。 『えゝ、あります』

『いや、もう其話はやめませ 一宮は膝をのり出してきい

玉汝さんを知つてゐますか?

『高山喬つて人には、兄さん 明日に生きる人々(九) しばらくたつて、帰

だっちょうといんですからね、だが 性痛の裏には、そのために悲な機性のあるこさだけは確認であるこさだけは確認であることがはない。 でう考へてあられるか知りま がああした立派な社會的地位 がああした立派な社會的地位 を獲るまでには、それはあの 一家には全くかくれた悲劇が してあるんですより

を、そんなによく知つてゐる 「君は、高山さん一家のこさ

早く安く美しく 吉野町二丁目 氣寫

双美寫眞館

に於て營業仕り候間何本倍舊御祝町三丁目十七番地朝鮮銀行機 引立の程偏に懇願仕候 祝町三丁目十七番地

興順增假營業所 (朝鮮銀行橫)

銀話(3)三〇九一番

っさうですか、あの人は不幸

安民進水 高二・二六事件關係の秘密會 る二・二六事件關係の秘密會 き事体背後間係、資金問題を を事件背後間係、数判の進行狀態並 を事件背後間係、資金問題に動する軍 の動向並に教育問題に動する軍 の事件直後の軍の優置等に開 を事件背後間係、資金問題 を写して を事件の複 を写して を可して を可して をのして をのし をのして をのして をのし をのして をのして をのして をのして をのして をのして をのして をのして 相は軍隊の教育現状を述べ 一枚これに当つてゐると答 一大後五・一五事件と二・ 一大後五・一五事件と二・ 一大後五・一五事件と二・ 一大後五・一五事件と二・ 一大後五・一五事件と二・

(-)

0....

松花江

に興安、

ない、之が最大限度の答響したが、唯今の御説明によると言ふことであると、大した内容に觸れてる

であると言ふが であると言ふが であると言ふが に期ですると言ふが であると言ふが であると言ふが であると言ふが であると言ふが であると言ふが であると言ふが

別待してある事と思ふか事件は出る事で國民は零のであり関因に答案してある事件に出る事件は出るのであり、

陸相は質問の個々に就 で等内陸相の答辯を求

、事件直後の警備状況 ・背後關係 ・背後關係 ・背後關係 ・背後關係 ・背後關係 蔵員中に關係者ありや

等に就き賀し寺内陸相は之に答へ、更に風見章氏は一、参加した兵脈の態度一、事件直後の警備狀況 で表示をしてゐるので今後更に東京國通」政府は六日の衆籍院本會議に於て二・二六事務院本會議に於て二・二六事

▲東條少將 ~ 調東憲兵隊司令 京 七日午前八時五十分歸 なすことに決定これが打ち
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は 聯合會長小野淡路 午

宇佐中學生五十三名

たらでうてせう?

名。同七時四十分ハルビ派順小學校高等科生百二十

◆新京中學生五十五名 同午後三時歸京の豫定 ◆佐世保中學生百十五名 同 年後三時歸京の豫定 中後三時一十分畫京の豫定 州七名 同午後五時四十三 分着京の豫定

な言葉が解らなかつた。

白川は突然笑つた。

知ってゐますか?』 「知ってゐます」 「知ってゐます」

白地は、重々しぐさういつな人です……」 『では君は、その不幸な路を

を

0 ぞ

3

春

待

5

72

(二)

日八月五年一十和昭

動八等も果敢な

章を 州事變從軍記章、動入等瑞寶 の通りである 光輩鶴田氏に宛てた遺書は左 の通りである

の連續であつたか、別に死の連續であつたか、別に死の基霜を如何に苦心ト焦慮を報行一ヶ月ません。死の逃避行一ヶ月

母親に届けて下さいなおられば、はいいでは、はいいでは、はいいでは、ないの路をたどられているがられば、ないの路をたびはないが、ないの路をなどはないが、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、

る育見上母としても

開

工鋼警察署巡查原籍高知 元朝鮮平安北

再安北道自殺男は

始め

段時代の射撃優

来京巴旅館に投宿し去る一日 本地宮幾さん四男松本清(三 大月二十六日午後十一時ごろ ケ月前退職し滿洲見物のため約一 ケ月前退職し滿洲見物のため

期待をか

のである、遺書によれば募る て借たまゝかへらなかつたも

施設を聞る目的をもつて設立 | 閣議で決定の上今特別議會に在滿朝鮮人の農業指導と保護 | される鮮凘拓殖會社案は近く

八十萬人を間島

移植

までには設立さ

加殖會

南生委員會々議

日

後三時ごろ出て、

B

電場質章を賜っ 心温査で満州事 一部の元を 一部の元を で満州事

H

京

特別市公署總務處長植田貢太特別市公署總務處長植田貢太中間の主要なしついで、當日は聽衆約一年間會した、當日は聽衆約一年的會した、當日は聽衆約一年名この種の催としては未曾

偽造貨製作の

北市場で 總額實 三百八十圓 3

一に發見するので當局で協力搜 最近市内各所で日本銀貨並に 市場で偽造の日本五十錢銀貨を中のところ五日午後二時ご

> 時し七日午後七一時で再度來京、海 機で再度來京、

> > 滿鐵運動會

活動寫眞映寫 局の

簡易保険局では其の事業の性 情のは「ラデオ體操」の普及 健康相談所の設置、活動寫眞 に依る保險思想の發達並加入 つてゐるが最近北端にもやつ と春が訪れ長閑な季節となつ と春が訪れ長閑な季節となっ

されたる感動となった。 では整備されたる感あるもの をで水道速急をできるよのある。 をで水道速急をできるよのある。 をで水道速急をできるよのある。 をで水道速急をできるよのある。 をで水道速急をできるよのある。 をで水道速急を変するものに就 をで水道速急を変するものに就 をで水道速急を変するものに就 をで水道速を変するものに就 をで水道速を変するものに就 をで水道速を変するものに就 をで水道速を変するものをある。

のこと かること 野並に塵芥焼却爐を しめること の入口の橋を一定 の入口の橋を一定 の入口の橋を一定

酸八十六百七千四家

で 荷造解捆等 で大工作

(5)道路使用許可濟以外の(5)道路使用許可濟以外の(5)道路使用許可濟以外の(6)廣告用立看板使用於(8)庭先及び步道路並に人道に需車自動を通過性の影響に多しても遺憾なり特に多しがあることを要望す頭に対策にかり特に警察署に於西東東軍軍に対策の見地にかり特に警察署を通過域なり特に警察署とに於西東東東軍に対策の表面に対策を開発という。

二、上下、水、塵芥、便所、の設備其他衛生に付ては富所衛生保護、使所下水水、塵芥、便所、水、塵芥、便所、水、塵芥、便所、水、塵芥、便所、水、塵子、健要等等。 東に使用を禁止をしめ成東に使用・水、塵子、大を動しては電子を要望す。 東に使用を禁止するもの多しを要等が、一個十五日の衛生保護を要望す。 全を要別する。 全を要別する。 全を要別する。 を要別する。 を要別で、 を要別で を要別で を要別で を要別で を要別で、

上砂利等道路に放置し上下水道修理用の残り

△地方事務所

午前十時一時 范家屯 4 日

をに決定したが とに決定したが ・ 高障碍、八百米欄走、 ・ 高障碍、八百米欄走、 ・ 高障碍、八百米欄走、 ・ 一面米、 四百 ・ フェルドー砲丸役、走

· 近日4時。 田中组代

に解談神を開催するにおいて當時の追懷談を中心において當時の追懷談を中心 春季大祭

時から執行されるが幣

上大運動會は五日所屬所會

今晩の主なる演奏放送 0...0

▲七・〇〇義太夫『心中天 網島』(大阪)文樂座▲七 四〇哥澤 一、「新紫」 二、「辻君」 三、「飛行 一、「辻君」 三、「飛行 一、「辻君」 三、「飛行

月日日天明のの日出入田氣の 北西の風景縣模様

眼鏡 川中羽知新 田山牟識京 **與製**类製養 專 門 常に正確なメガネを作る眼瞼店として全満各 公私眼科病院より御指 ts 科科科科 店 醫營醫醫門 5 院院院院和 淸 眼 指 堂 T

. . K. 青 三(3)電町野吉京新店支



日に決定 回乳幼兒審查

四 時第一回の審査を終り十四日 が行はれる 行使 たところ 山東省 ところ 山東省

育兒の心得を

有無を云はさず取り 生れ扶餘縣長春嶺居住孫貴陞 ・三九)で懐中に偽造の日本 君 ・三九)で懐中に偽造の日本 君 れ馮文榮(四五)が昨年春ごの僞造に經驗のある山東省生の僞造に經驗のある山東省生 れ馮文榮 新京野大狩り第一日の七日午巡捕咬まる

匝瑳少將を迎へ 生 は撲殺した 生 は撲殺した

日露海戦史上に燦として輝く上絶無比の旅順港灣閉案戦に三河丸の指揮官(當時大尉)として赫々たる武勳を樹てた老勇士海軍豫備少將匝曉胤次氏は滿洲遊説の途路五日來京六日各方面に挨拶を終へて赴六日を方面に挨拶を終へて赴 一夜座談會 旅順閉塞戰の追憶に 高を利用して加入者を慰安することとなり五月六日午後一時より軍司令部構内で映畵し好評を博したが、尚引續き軍人會館、自動車隊、守備隊、 耽る 証一夫氏は七日常任挨拶に本 重于夫氏は七日常任挨拶に本 森重司長挨拶

あす

八日)

語學校

自下午九時至十時

であると

六月七日學行 六月七日學行

販賣を始めました御利用願て健實なる方法として日掛 内最 地新 製型 日掛販賣 新京梅ケ枚町二 仲屋玉突台製作所 台

「大関を押取した、犯人が現 一大関を押取した、犯人が現 一大関を押取した、犯人が現 の住所を襲ひ馮を逮捕すると白に基き首都警察廳の腫援を自に基き首都警察廳の腫援を 分が街に出て交換に來たこと が材料を購入し銀貨の賃造に 取掛り出來あがつたものを自 らと云ふので二人は來滿し前 二朝鮮人逮捕 金窃取の (東京関通)六日正午頃澁谷 正人幡通イの三三安田信託監 西次郎氏(五一)は自宅二階 西次郎氏(五一)は自宅二階 が登げた、神經衰弱から發 作的の自殺と見られて居る なほ大會々長は武田胤維氏、福間河本大作氏である 中西次郎氏縊死

行ふ事となつたが當日は植から瓢簞池のボート開きを

の数は十一隻である。なほ本年のボ

事務所では九日午前十一時 日盛況を見せてゐるが公園

である、なほ本年のボートである、なほ本年のボート

日

西公園の

開き

来は多角的農業經營の 上日道子 を行び彼等の自 は從來不遇な地位におかれて る管であるから同會社の設立 るだであるから同會社の設立 朝鮮 慶尚南 道馬山府 洪壽福 西内日出町三丁目二番地中本市内日出町三丁目二番地中本はれ中先月二十五日午前十一はれ中先月二十五日午前十一はれ中先月二十五日午前十一はれ中先月二十五日午前十一十銭の正隆銀行當座貯金額長(二五)ととがびに神田氏の印鑑を家人不在中益み出し四百五十圓を引出して行方を曝ましてゐたが、まずにより手配ででは、一個大事を表出してるたが、まずにより手配ででは、日本の大事を表出しております。

公會堂で

埼玉縣人各位に告ぐ

定住せしめる方針であるが将てもつとめて間島、東邊道にする約六萬の自由移民に對した場のに対している方針であるが将

る筈であるから は従來不遇な地 るた在滿朝鮮

のと期待され

道地方に集中して農業資金の 住かることゝなつてゐる、一 住かることゝなつてゐる、一

新京署の手配で六日午前十時があったとも逮捕された旨入ため二人とも逮捕された旨入 期待されて居る 警察家族慰安會

などで二千餘名警官家族連で 軍を催す當日は摸擬店、餘興 電を催す當日は摸擬店、餘興 が表示。 が表示。 では来る九日・十日兩日に でなどで二千餘名警官家族連で を表示。 では来る九日・十日兩日に でなどで二千餘名警官家族連で 大賑ひを呈するだらう

大狩

ŋ 0

東 印 度 政 聴 減洲國土木課長來滿 爲昨夜人京ヤマトホテルに一泊せる人京ヤマトホテルに一泊せる人京ヤマトホテルに一泊せるオランダ東印度政

東 印 度 政 聴 減洲國

語語語 科科科 夜夜晝夜豐 學 學 學 自下午午九時至十二時至十二時 至急募集 會

在鄉族科 医學士 新田平三郎

貸 店舖及專務所向 朝日通三五太平アパー

互斯、スチーム、水便・風呂 交通至便委綱面談、 電話(3)二八八八番 水便 風呂完備

尙未入會者知人御誘合せ此際是非御出席御入會方願ひま上げます

會場期 費所日

大同公園を他の過り

(日曜) 午前十時より

產科婦人科增設

單身者一圓 家族同件二圓(何名にて

用 一条通り 電話了三九

八三番

良い品安い店

新京區公示第七號 ※ル五月七日ョリ帰州一日ニ ※原期間中に大小野の大小野に にい野犬ハ野八月四十一日ニ 原務期間中に関盟セス放飼セル 同大小野八月 と のカナー年五月六日 南満州鐵道株式會社 南浦州鐵道株式會社 南浦州鐵道株式會社 南浦州鐵道株式會社 南浦州鐵道株式會社 東京地方事務所長

(現代劇) (現代劇) 村田實監督伏見信子、東山村田實監督東海林太郎、山路本 で際でする、立是松主演全發際 「襲の関」青山三郎監督 と一田中重雄監督状見信子、東山 を主演全發際「鶏の湿置」 を主演全發際 でいた。 ではな中の酒場」曾根千 ではな中の酒場」曾根千 ではな中の酒場」曾根千 ではな中の酒場」曾根千 ではな中の酒場」曾根千 ではな中の酒場」曾根千 ではない。 では

がば臍を噛むべし

日よりの番組は左の 長春座

市逢

川初

代子

主演

田

主演

名刀安綱

の行衛

冲

妆

本 *

*

日活東京發麗十一年度超特作

大岡政談

原作

田伯龍



*

愈々佳境に

>名作

3

鈴鹿山の卷·壬生と島原のウエスタン式オールトーキ

マッとんくり 1年、上代日本 POL映画、の第四回主演映画である、脚本はPCL並びにPB 大変部の書卸しもので、インチキ見世物師顧兵衛が放主の娘に惚れ込んだがひどいヒギ鐵を喰はされたなとから、娘の親父を殺し敵と狙はれ、色々と策をことから、娘の親父を殺し敵と狙はれ、色々と策をことから、娘の親父を殺し敵と狙はれ、色々と策をことから、娘の親父を殺し敵と狙はれ、色々と策をことから、娘の親父を殺し敵と狙はれ、色々と策をことからである——と云つと節で、エノケンの近藤勇一に次く山本嘉文郎の監督作品で、エノケンの近藤勇一に次く山本嘉文郎の監督作品で、エノケンの近藤勇一に次く山本嘉文郎の監督作品で、エノケンの第四回主演映画である。

た気がするのは不思議な現象 た気がするのは不思議な現象 がある、もつと映畵に關心を がある、もつと映畵に関心を がある。 が、とのであるだけのものを がい、心臓の強い島津保大 が、はよく出來た寫眞であつた、 が、とのであるだけのものを がられて、心臓の強い島津保大 が、はなと相切ったと思はれる、 が、はない。 がは、 でななければ嘘である、 そし でななければ嘘である、 そしなければ嘘である、 そしなければ嘘である、 そしなければ嘘である、 そしなければ嘘である、 そしなければ嘘である、 そしなければ嘘である、 そしなければ嘘である、 そしなければ嘘である、 そしなければ嘘である、 そしなければない。 題の七四三角 醫院

開

向青陽ピル二階

科

院

電話 (3)四二五五巻

SESESTIVE STATES

間心理のち

日請造作移轉吉

勇氣にのみ逸り

不二謄寫版滿

急で旅路の途中

歌りの齟齬に警戒 一着實に本業を守

II 大氣堂 ~

は でゆく悲劇が語られる、キャッラは濱村義康、池田義 でゆく悲劇が語られる、キャメラは濱村義康、池田義 でゆく悲劇が語られる、キャメラは濱村義康、池田義 でゆく悲劇が語られる、キャメラは濱村義康、池田義 では、池田義 では、池田義 Seini 陽春から初夏

呼びかけるものがあらう 優待 サニ日二日間 ・ホ林千代子 意引

クベール・カベー

二千代日間子

割

引

る、
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本
 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

 本

●一白の人 元氣益々加はり 家道大に進展す起業開店吉 丁と成と丑が吉 一二黒の人 損失に損失を重 れんとする日焦るべからず 丙と丁と申が吉

牛 收 友 庚 金曜 日 八 月 五 日八十月三閏萬

新京日日新聞社

0 通橋本日

記念公會堂

彌 試 旅へ出た雲居禪師 公 太郎 演 種 脫走二幕五場 目

八日(金)九日(土)十日(日) 開

KINEMA

り達公ンワ 居 芝 五

な朗明 制産子男

作特社ロトメポルガ・タレグムイハロトス・ンオフ・ヒッリエ

少日一十月日八!!間週画洋選特口卜人



願

記簿謄本の類)を添附しな其の代 理権 を設す る書面

には其必要かありません 明には其必要かありません 明には異明の特徴、構成 の項には衰明の特徴、構成 作用、直接の效果及實施の 能様を記載しなさい

■ 周水子七一社宅外一四戸宮 「「中本学者工事事務所 ・「中本学者工事事務所 ・「中本学者工事事務所 ・「中本学者工事

● はいよ別論もあつたー「樹の枝いよ別論もあつたー「樹の枝いよ別論もあつたー「樹の枝いよりに揺れて渡むりの変かに揺れて変む春」

第三回

第一回

第三回 第二回

乙二千四百圓

(五)共同出願の場合には必ず代表者を定めて其の旨を開出 直其の事實を證する書面を 差出さねばなりません 方、發明者と共同して出願する場合 此の場合には別に すの權利を共有にする事質 を體する書面を を開する書面を

移轉に付豫め同章 は顕書に其の旨な は顕書に其の旨な はの事實を整する とは勿論です

中、帝國内と住所をも居所を も持たぬ人が出願する場合 此の場合には必ず帝國内に 住所又は居所を有する代理 住所又は居所を有する代理 人に依らねばなりません、 信此の代理人の代理権の範 国には特別の制限を附する ことは出来ません

国門際に表示するものでなければなりません。例へば「頁岩よりガソリンを製造する方法」とせればならぬする方法」と記載し「鍋のを單に「ガソリンを製造管です、其の他競明者又は出願人の「姓名」へ例へば出願人の「姓名」へ例へば開来式の文字)を冠したもの又は「特許」の文字を附加した様なものは用るては

三、特許請求範圍 特許請求 の別強明を記載しなさい、二以上 の別強明を記載することけ いません

(五月七日前場)

五

海外經濟電報

日英為替

東の権利を共有にする事質 を體する書画を添附せねばなりません。 権利の持分に付定めある 場合 共同出願人の権利に 付持分の定、著は不分割の 付持分の定、著は不分割の

土建ニ

ュ 1 ス

第一回

一年一六分七 三二分分五七

→ 日本赤十字滿日醫院本部新

主なる商標名並に取扱業主なる商標名並に取扱業

発概数並に前年との比較左の ハルビン碼頭四月船舶旅客職 ハルビン碼頭四月船舶旅客職

の三者にして全輸移入高の約一中最も優味を占むるものは大

如し 如し 如此 也一隻(三 九隻 可) (1 年) (1 年)

▲錦縣工務及管內道床揭固工

第三回

靴、地下足袋の普及如く近來離人間に於

★中央公園テコスコー 工事 変特 八百: 宮崎

ト修繕

七日

農村の金融合作社と並ぶも

養特 八百五十圓 養時 八百五十圓 養時 六百十九圓 養崎 三百九十1 大百九十1 大百九十1 大百九十1 大百九十1

〇〇〇一一一 動動性 一〇八十五五三二

漁特 五百九十四個 発特 五百九十四個 接井榮次郎 接井榮次郎

『本天殿通』本天滿洲國側中 對する金融合作社に對抗しても 大體意見が概まつたので近く り具體案を協議中であつたが 会利等も出來得る限り簡便に 大體意見が概まつたので近く し飼の金融機関たらしめる筈 第三回委員會を閉催、最後的 で不振の一途を辿る中小商工 自 教濟策を討論する事となつた 業者の一大編者として規待さ 野ち右具體案によれば農村に れる 1、便脚自由鞋……

ては後者が需要の優位を占めては後者が需要の優位を占め

編農ル上戦ル

にコム工業が勃興しついる。 にコム工業が勃興しついる。 に品質劣り今後の發展は一に品質の改良にかいつて居る。 新京には未だ此種工場を有せず事ら内地、朝鮮ものの跳栗 を擅にして居るが相當廣大な る背後地消化市場を擁せる關 機と時來内地企業家の進出も 地下足袋の製造工場を有せ に現在満洲に於けるゴム

圓口、

後特 四千二百圓 漁店上 海源工務段管內道床撒布搞 固工事 固工事 四千二百圓 古群 公司

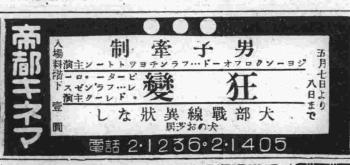
資金の融通、技術的指導、社 業移民に對しては土地の獲得 養成に持に力を致すこと▲農 養成に持に力を致すこと▲農

况

名古屋

55555 六日大公開 **隆子明石白**·門爾太右川市 役顏。海東 心よ春三封

第三回 上映時間 第二回 重しなき 前 7 . 0 5 一個 どんぐり帽兵衛 8 . 15 4 . 20 テンブルチャン 5 . 50 9 . 35 1445



(衛ヤイド) 目丁一町製永京新

春三一五(3)五韓







黑赤 煉 瓦瓦 武田煉瓦工 製造販賣 販賣所 新京富士町四丁目二八 場

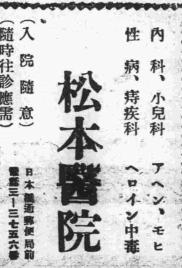
37 重取ス 三工學實施子













下

新京での

年到二とど 脚鞋は左右兩足の區別なく

ť

0

一六日盛大に擧行さる一

が多い 建築材料の増加によるところ

加男中の航業局哈市碼頭

▲本社裏整地及土止取設工事 開札 七日

業移民は集團移民を以て本則 をなし、集團移民を以て本則

本上海為替 大連勢票銀大準 大連勢票銀大準

即即至





番八五六六(3)話證





負搬の公正を第一義と | を打切る、時に午後三時三分へる | 審對策の施行を希望して質問 | 審對策の施行を希望して質問 | 零

と答へ 次で媚切君再登壇 雪である

関防に偏した独算編成は現 関防に偏した独算編成は現 関防の有質を を得ないが関防の充質と での値上げその他事質收入の の値上げその他事質收入の の値上げその他事質收入の では砂糖、ピール等に が関防の充質と では砂糖、ピール等に のがある。 のがながある。 のがある。 のがのか。 のがある。 のがな。 のが。 のがな。 のが。

東京事件を論

20

と質問、更に金融政策に関する質問を爲す、馬場誠相登壇 「詳細に直る事を具體的に述べる譯には行かない」と突ば ね「將來國防費の増加は已む を得ない」と肯定し更に金融 政策を表明して降壇

會議は堀切善兵衛君に次ぎ齋藤隆夫君登壇 にし昭和維新を稱へなが、革新を ら、その内容の何たるかを ら、その内容の何たるかを が、本新を が、本新を が、本新を が、本新を が、本新を が、本新を

の有する思想單純にして年少未だ社會的訓練に乏しい と語寄り、司法権の發動充分 ならざりしを襲じ舌端火を吐き總身熟に燃えて當局に肉迫 すれば滿場熟烈なる拍手を以 て之にこたへる外蘭として驚 なく護場、傍聴席共に珍らし い緊張の狀景を呈し淚ぐまし

廣田首相登擅

感激裡に降壞、

次で

せ

别

0

を表すると共に野し絶大なる関 民の歌送に對し満腔の謝意 と表すると共に将來更に就 後の赤誠を致し第一線を支 後の赤誠を致し第一線を支 機せられんことを切望して 中まず、特に帝都を去るに 地方、明府各驛から出發度 河村 恭 輔 一〇一部除り一部は品川 から出致度 一部は品川 を選入一部は品川

に市民を招待、離別の宴を張人記者團と會見、夜は大使館人記者團と會見、夜は大使館

膝は國防の前職兵團として に重且大なるを費ゆ、本部 陣に受くる本部隊の使命更 陣に営り任を國防の先

て部更先

往來

フ

高級化製

既製外套網人洋裝附屬品高級化粧品

文那に服

應じ

服

京

關東軍兵備問題打合せ了

夜坂

西大佐歸京

と冒頭して言論の自由、馬場 財政の不徹底、外交政策等に 八つ當りし、最後に嘯軍は 決して人事の異動のみで徹 底することは出來ぬ、陸軍 の方針如何

榮與

古兵衛君に次き暦

の斷乎た

3

・よくと独族者に全く 同感の意を表明する、次で空 非重治君登壇 責任者でありながら後繼内 関の首班となつ大其の信念

と贈對事新

共に終熄したと

からむり

朝七時四十分着京ヤマトホテ田午後九時歸京した、尙獨逸

中の松鳥實業部農務司長は七滿獨通商協定締結に関し上京

松島司長歸京

事には形式的にせる新たに獨立國家を

解す可きだ 、イタリー政府は聯盟並に に於る今後の方策に就き協 に於る今後の方策に就き協 、正れはエチオビアに於る關 、任世重る

その重責を全ふせんとす、に寄興すると共に有事の際成し以て隣邦滿洲國の發展常に精錬鐵の如き軍隊を練

公式に大要次

の見解を披瀝し

同感の意を表明する、次で笠政治行動は軍人に禁止しあると齋藤君に全くところであると齋藤君に全く

心必要とする

する 事態である 様態にある 様態にある 様態にある

編入
ミ
見
做
す

非公式見解を表明

の所信を質し、司法制度の改 學制改革問題についての政府 の所信を質し、司法制度の改 とて東京事件を指摘し行政組

命を奉じ君恩の萬分の一にったが、大命を拜するに至ったが、大命を拜するに至ったが、大命を拜するに至ったのであ

政府案六件を

委員會に附託

を詳論し版田首相、有田外相関の世別のである事で、和漢の文献を引用して我地である事である事が、一次の質問に次で國體明徴

京

たり現地において百八十名の警士を採用し残る三百二十官の増員については本年は五百名を新規採用すること、各地に於る警察機關の改善に演進してゐるが、日系警察各地に於る警察機關の改善に演進してゐるが、日系警察

名も既に内地で詮衡を終り来る六月十日頃日本内地より着低すること」なつた、新採用の日系警士は主として地方に配置される筈であるがこれにより全國に日系警察官の配置されない地方は全くなくなる譯で満洲國の警察官

耐る度いと思つたのである 大で有田外相登壇 日支闢係に就ては支那側に 日支闢係に就ては支那側に 大で有田外相登壇 大に對して此問題の重要性 氏に對して此問題の重要性 氏に對して此問題の重要性 大統領ケッン 大に對して此問題の重要性 大統領ケッン 大に對して此問題の重要性 を説き種々努力を拂つて居

居性ンもの死へるに

進主義で實現

馬場藏相衆議院で答辯

公債

低金利政策は

問題を提げ

断手鳴りも止まず、更に論旨を進めて租関に際して事當局を進めて租関に際して軍當局を進めて租関に際して軍當局であると結んで護場を破すれば嚴知すれば嚴固しつ」ある決意を披充と金剛しつ」ある決意を披露して政府があると結んで護場をゆるとがす拍手の裡に降壞すれば嚴密であると結んで護場をゆるとがすが、やいたのであると結んで護場をゆるがすがあると結んで護場を必ずない。

言つたが言ひ過 意田首相は外相 廣田首相は外相 度田首相は外相

率引下げ問題に の衆議院本會議 の外議院本會議 の外債政策及

問題に開し左の如き 東後に於ける民政 (管護に於ける民政 (管護に於ける民政 (管護に於ける民政 (管護に於ける民政 (管護に於ける民政 (管護に於ける民政 (管護に於ける民政 (管護に於ける民政 (管護に於ける民政 (管護に終りる民政 (管護に終りる民政 (管護に終りる民政 (管護に終りる民政 (管護に終りる民政 (管護に終りる民政 (管政策の漸進主義を明確なら

次で飼五時半

い過ぎではないれ間になって、相當時自分の

都

落を以て

堀切の兩君藏相に肉迫

日の衆議院本會議

治外法標揃廢に伴ふ警察機の



朝 手门

【頁二十刊夕朝紙本】 印起受 電行 崩骸行 人人人

基本方針

議

會

演

窓 と 第六十九 護 音に 於 で は からの 消息電に よると 第六十九 護 音に 於て 試みられた 有田外相の 外 交 方針 闘 明に 闘する 議 音 演説 としては 珍らしい 滿場の 調 き で が き で か も で か き で か き で か き で か き で か き で か は の き で か ま で か き で で で か き で で か き で か き で か き で か き で か き で か き で か さ で か さ で か さ で か

實を學げますことは………」
有田外相の觀會演說を一讀し
不先づ第一に感ずる點は有田外
孫の基調的精神は「特に日 満兩國の特殊不可分關係を基

口系警察官の大増員

本年度は五百名を新採用

陣容の充實期待さる

である

根絶が期する 交跡絶によっ 変跡絶によっ

るよりは親交をのであるよりは親交問題は國

深めて禍根を絶滅すべきも のと信ずる のと信ずる と軽く一蹴、同六時五分散會

はんとするにあ 第二は列國とめ るに當り先づ第 をあげ次で對隣 本帝國今日の國 本帝國今日の國 本帝國今日の國 である事をうな である事をうな

調展田外変を踏 前任外相にして 路製し之を推進 の現育相たる所 日すべきその内容

一、日本政府は東亜の平和維對ソ關係に於ては

下、而して最後に「ッ職邦がである主意を開係に於る活意を嫌つして最後に「ッ職が上である事實は實に東亞の下である注意を持つている。」と間期したとに就き帝國政府の無關心たり得ない事はたことに就き帝國政府は實に東亞の上北とした。 大ことに就き帝國政府は京、東亞の正然る活意を持つである。 「大変那共臺灣保の申述に大多野を採るよう見受けられた。」と同様に於る監察の自西連に大多な、事實に於る跳梁とは、事理のと言ふべきである。

と、満洲國と外襲古との紛争し、満洲國と外襲古との紛争 平和處理の機構を設定するその第一措置たる東部関境和に関しての問題が進展しつつに具體的協議が進展しつつに具體的協議が進展しつつに具體的協議が進展しつつに具體的協議が進展しての問題を表現した。

第

等の諸點である、そして對痛 間に正常關係を樹立せんとする不動の外交方針に從ふもの であると述べ多くを語らなか つた、要するに之等の諸點が わた有田外相の外交演説の骨 格をなすものである 翳係に闘しては滿

つ間境る

母

車、

三輪

車

九二 三七 三三

書

第五 日本文化の関際的進出 と対しては必要なる腹側的措置 と対しては必要なる腹側的措置 と対しては必要なる腹側的措置 と対しては必要なる腹側的措置 と対しては必要なる腹側的措置 と対しては必要なる腹側的措置 を調ずること を調ずるととを表明した。

乳

精銀辞劑として質用さる。 ルヒオ中毒助除剤として長秀 諸症疼痛・亢強・隆 用途 一門 Cでを皮下注射とす 機制 同三錠 注射用 1000億人 五〇館 で選人 五〇館

モルビネ中書 麻 原始元 植村製藥所 藥 脫 9 除 劑 0

械ンラ 1金

理ク及具 京 Ξ

修

諸タボ建

イ築

五三人 所

室內壁 館店へ を 明るい 壁裝は…… 0 お化粧 感じのよ 各壁 の時期が参り 種水 10 皆樣のお氣に召す 術べ ました

P

の代表の方式

を表している。 ののとなる。 を表している。 ののとなる。 を表している。 ののとなる。 ののでし、 ののに、 ののでとなる。 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでもな。 ののでもまで、 ののでも、 ののでも、 ののでも、 ののでもまで、 ののでも、 のの

整形専門**今辨慶寮院** 中視機・紫外線

を致します 新京入船町一

至急電話開通

嶄新柄物 ーヤ

Ŀ 同 圓三十錢

引

新 曲豆

橋本日京新 A E

夏物最

服 1 0 す Ξ 六 通

物 世帯道具店福柏 典 安大路 四。

超閣以來數次に亘る職相の を冒頭し と冒頭し を冒頭し を冒頭し を冒頭し を冒頭し を冒頭し を開始を整明した馬 が最好性の解題に迷び、經濟 が場所相は前内閣以來の行き がより相は前内閣以來の行き がよりに致意識成に乗出すべき である

と舌端鋭く臓相に迫り、「臓を考ふ可きである」と断じ 次で母税問題に移り「増税を 次で母税問題に移り「増税を でるには負纏判衡を期せられ たい」と忠告し、次で公債政

七日の貴院本會

一後一時卅五分再開、

と述べ、更に國體觀念と相容 十分警戒する必要がある旨を 大変帝人事件、迷信取締等につ を法相、内相に質問を重ねた と述べ、更に國體觀念と相容

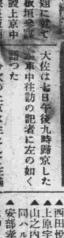
が事は考へて貰ひ度いと思 が、事は考へて貰ひ度いと思 が、事は考へて貰ひ度いと思 が、事なある事になる事になる のである 平生文相より夫々答辯あつて 後諸般の報告があり、午後四 時卅五分散會した 八日は午前十時より本倉職を 八日は午前十時より本倉職を 本事りその通りに實行してる、外務常局としては斷じて来たのは同國側から民國の文字を使用し現在に對して不然の方針である。 他國で居るの中出を認め、民人ので来たからで、當時我國と呼んで居るのでは、當時我國と所以後に入人ので、當時我國と「大人ので、當時我國と「大人のである。」と言った。

知りたる出の貴族院秘密會は 一年前十時三十分より同十一時 一方行はれたが三案戶子、丸山 君の後を受けて小林嘉平大君 が軍人の政治干興につき質し たるに對し寺内陸相は 軍人に賜りたる御勅訟の通 りで陸軍々人の政治は陸軍 りで陸軍々人の政治は陸軍 りで陸軍々人の政治は陸軍 と考へる、現役軍人が政治 を表ことは軍人の政治は陸軍 あるととは軍人の政治に関して公に意見を發表す あるととは軍人の政治に関して公に意見を変表す あるととは軍人の政治に関

大佐は七日午後九時歸京した

長と共に廿九日新京設上京中中央と打合せのため板垣参謀が開東軍の兵備充實問題に就て





本加集寛氏(商等) ルビンへ ルビンへ 一加東寛氏(同)同 一四田悦夫氏(同)同 一四田悦夫氏(同)同 一四、ルビンより 同へルビンより 同へルビンより 一のルビンより 一番事意良氏(官吏)同大連

電話(2)

本 すが、此は単に先生へのみの 会 すが、此は単に先生へのみの 会 すが、此は単に先生へのみの の教育方針や又父兄會幹部に 地 も渉る事とも思ひます 地 も渉る事とも思ひます 地 も渉る事とも思ひます も歩る事とも思ひます も歩る事とも思ひます ないのですが同様惱を持たれ で方々も相當に多いと思ひま

が書田松蔭先生 た例もあります た例もあります た例もあります

で悩んで居ることですから省 子供持つ一般家庭で先刻承知 学をあげれば一層明瞭ですが

現 物 ●大連砂県銀大洋

▲上海為特

爲替

相

型

のフトコロが

議別に於ける文教の建設、教育の振興はまさに當面の緊要を問題である。古代の舞彈きは、常にその弟子達をその向ひに棲める拙なる樂人の許したといふ。 残虐の恐ろしさこそが何ものにもまして寛仁とかかるほずである。そのやってもなべるほずである。そのやってもなべるほずである。そのやったといふ。 残虐の恐ろしさ

先生方へ

であります

先生方から考へますと立派 な學用品を備へさせて整つた と希望されるであらうことは 想像出來ますが實社會の實生 古い話ですが吉田松蔭先生

調を変数

迎糤稿投 可不中傷

がら費用を出すの余儀なき心

境遇の者です

取る適任の人々が教育必要である。そのためまめ

(H

全土を五アイマクに分けてあた。 全土を五アイマクに分けてあた。 全土を五アイマクに分けてあた。 全土を五アイマクに分けてあた。 全土を五アイマクに分けてあた。 全土を五アイマクに分けてあた。 全土を五アイマクに分けてあた。

153 縣案の満洲曹達會社は愈よ近 の割造を正式に決定すること れるが来る十一日午 」なつた、曹達會社は満銭及 間に改 関東軍大幸中佐、是安顧問、 加り資本金八百萬圓乃至五百 ヤシッ、 總務總美濃部参事官、満銭奥 萬圓、牛額拂込の満洲國普通 芸でク、 村僕次氏、其他關東局、旭ガ 法人であるが新京に本社を有 いって ラス滿化及昌光ガラス等の各 し、大連市外甘井子に工場を 社に 佐茶會社より出席、設立準備 設置、満洲國内にに於る曹達 的位とし 傍茶會社より出席、設立準備 設置、満洲國内にに於る曹達 的位とし 傍茶會社より出席、設立準備 設置、満洲國内にに於る曹達 的位とし 傍茶會社より出席、設立準備 設置、満洲國内にに於る曹達 が

滿洲曹達會社

金額(千留)

といま、教育の問題を取つて 見やう。それは人間生成の、 見をもの日々の生活の中にある手近かな、卑近な、細々と した問題の大集積である。特に、満洲の如く、複雑した國 民の組成より成り、しかも各 に、満洲の如く、複雑した國 に於いて、第二の國民のまへ を社會主義經營に基く家畜を 場があつたに過ぎなかつた、 場があつたに過ぎなかった、 場があったに過ぎなかった、 原料とする加工業たる洗毛工 原料とする加工業たる洗毛工業、製革工業をはじめ製材工 業、製革工業をはじめ製材工 業、製革工業をはじめ製材工 業、製革工業をはじめ製材工場、

工場投資額(銀弗)年產額(

それを責めることによつて、の飲重さるべきを感ぶであらその怖るべきを感ぶであられるよりも、自人に質められるよりも、自

外襲に對する支那の宗主権も別の古来の社會制度に即してない、外襲が獨自の立場からものでないと同様に、外襲が獨自の立場からない。

一本シュン代表大會――スモ 次ク執行―幹部會 、ク代表 大會― 委員會

外蒙に對する支那の宗主権も 程にある獨立國家と見做し、 程にある獨立國家と見做し、 程にある獨立國家と見做し、 が歌に對する支那の宗主権も △滿洲國の外蒙に對する 委員 會

た政治及び經濟的制度を樹立 し、獨立國としての繁榮を望 し、獨立國としての繁榮を望 れた消襲會議の全體を通じて れた消費會議の全體を通じて

標度局では度量衡法施行 度量衡器

販賣價格決定

日滿各機關から組織された滿洲調査機關聯合館では統計小委員會を設置し滿洲の基礎統計を確立すること、なつたが一会員は軍並びに滿洲國統計處において詮衡中、來る十四日において詮衡中、來る十四日において詮衡中、來る十四日

しかで

【安東國通】新任安東省警務 應長植木鎭夫氏は六日午後五 勝長山下多数の出迎へ裡に 着任した 植木廳長着任

○六、○

0

五、九五 五、九五 五、九五 五、九五 五

鮮魚小賣相場

(五月七日後場) 商况欄

▲大迎

懲よ近く設立

十一日關係者會合打合ゼ

前引 上海標金 前引 11元六元 を 11元六元 金銀市 11 KH'F 况

本 社の生産能力は該工業の軍事 ・ 社の生産能力は該工業の軍事 ・ 社の生産能力は該工業の軍事 ・ 社の生産能力は該工業の軍事 ・ 社の生産能力は該工業の軍事 満洲

いった

五月二六日報

生 後 場 浴

各地 特產市況

六交付大 豆

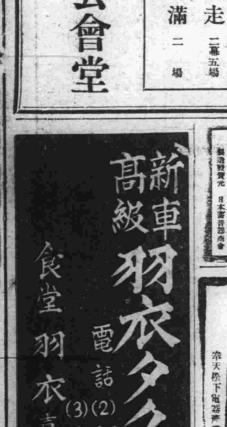
商品市況

旅 公 記念公會堂 太 出た雲居禪師 郞

獄 二幕四場

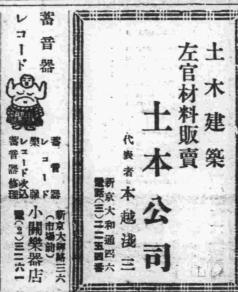
手形交換高(七日) 第1天枚 101:885 099 第一枚





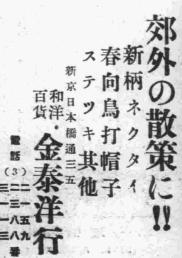














外蒙の變遷と の的外蒙事情 (= 從つて代表者大會を以

七圓四五 四圓九〇錢 四圓五二錢

同 十五瓩川 八圓七五銭 同 三十瓩用 一〇圓〇〇銭 率天等の仕入地よりの運搬及 で荷造り費用は含まれてゐな

價格を六日左の如く決定した第十條により度量衡器の販賣

注視

ソ聯邦の外蒙侵略 ハリック・ウラ ハン (査) ララ 事名解 ハン (賽 政教行機關たる執行委員會及 等各機關の設定は孰れも選擧 等各機關の設定は孰れも選擧 によるものでその選出方法 は先づ區民によつて選出され た一定數の代表者によつてア イマタ代表者大會が成立する (ホシュン以下の場合すべて 同じ)代表者大會が成立する

ソヴェート制に做つたもので一制に準據せるもので各行政區の行政組織は執れも一の行政組織は全くソ 京だけで一年に五、六百人に學に入學を希望するものが東

ン (札隆

一舜語會

全國代表大會——

韓部

員が執

會行

代表大會

委員 會

韓語會

統計小委員會

委員近く決

近く決定

川目下

第一回

向CII、人七五

五月限 六二 六二 民事

類(混合百斤値段)

一志芳三二分五

一种陪會

新京取引所市况

メリカ迄渡つて入學試験を受の案に依れば從來わざ (アの案に依れば從來わざ (ア

を選拔して大 を選拔して大

|三||1||栗

優良學生を送る爲の試み

米國留學生

に

前も

八日(金)九日(土)十日(日)

五. 半 開

戸別捐の財産

京井二條の規定は 戸別捐

特別

稅

四月

十三

H

附市

公署公布

高の原價原料品の代價其の 他收入を得るに必要なるものに限る但し家事上の費用 及之に陽聯するものは之を 整定十四條 資産の狀況に依 りて資力を算定するに必要 なる資力を算定するに必要 なる資力を算定するに必要 なる資力を算定するに必要 ななる費力で開放に依り算 ではたる費力を算定するに必要 ななる費力で度額以下の なな方面四條に依り算 ではたる費力を算定する。 なな方面四條に依り算 をしたる費力を算定する。 なな方面四條に依り第 ではたる費力を算定する。 なる費力を可以下の 方にといる費力を可以下の 方にといる費力を可以下の 方にといる費力を可以下の 方にといる費力を可以下の 方にといる費力を可以下の 方にといる費力を可以下の 方にといるでは一切。

方稅法改正

1=

件ふ

(B

曜

金)

は、京城支局」朝 鮮鏡 道 局の は、京城支局」朝 鮮鏡 道 局の は、京城支局」朝 鮮鏡 道 局の は、大変響としは第一に銭道局線 は、大変響としは第一に銭道局線 は、大変響としは第一に銭道局線 は、大変響としば第一に銭道局線 は、大変響としては特殊線として は、大変響としば第一に銭道局線 は、大変響としては特殊線として でで、大の好影響 は、出資最盛と雖も解 は、対すること」なるわけで従来 の配車離は、出資最盛と雖も解 は、対すること」なるおけて従来 のものをも吸集する結果を来

貨物澁滯の

圖們構内改善物澁滯の不便一掃

側線四

本の増設竣成す!

高滯留準備貨車の收容力足らに二百貨車の收容力を有する港への搬出物資の中繼站たるの滑渡竣成した、之により優地の機器の場換張工事中今回側線四本電視側で温費張工事中今回側線四本電視側

鐵道局

0

線計

畫

既成線

への影響大

出貨集貨こもに好轉せん

に沒常識である

京

新

は、れば引入れられる處あり、斯智影を投ずるものとして日滿南國親善使節の役を設立するに決定した、而したころ此程東京小石川區砲兵 不職の跡に滿洲國智學生の將來に大 を設立するに決定した、而した。 で 想要立するに決定した、而した。 を思想的に善導すると共に學 で を思想的に善導すると共に學 に おば引入れられる處あり、斯

回の都市計畫は延吉鎖より帽 現有市街百萬坪なるに比し今 現存市街百萬坪なるに比し今

經費四十八萬圓を以て三ヶ年期工事として地方起債による設するものゝ如く、先づ第一

切つて當地に新設されること

喇嘛教間島傳道

0

四十年祭執行

八月中旬盛大に!

鮮滿拓殖

のより煙幕や毒瓦斯

延吉

市情書

就き種々折衡中であるが、こ が全滿最初の試案として計 割せる企てい之れが成果良好 の場合にはこれと同様スタデ

先づ商工、住宅市街を形成

朝鮮移民團の滿拓殖會社

北滿進出も助成?

る成案体具

市街を形成、書市街と連

吉林放送スタデオ

十日開設

市街を形成、鸐市街と連繋せる場際舎一帯を住宅地として一帯にかげ商業、工業、住宅の三區に分ち、驛前側を商業の三區に、局東側を工業區に、省の芸廳舎一帯を住宅地として

移民家族拓務省第

13 市制 もお祭り 慶祝記

の策を講ずる事となった

匪

んるを以て構内の

の照明臺を建

梅ケ核町四丁目十四番地梅ケ核町四丁目十四番地

大勉强

粹を凝した謳春の準備成る 送局では實况中

【吉林國通】吉林神社の春祭 は多から開放された吉林市民 に馬雅的な調春の一日を送る 可く、恐らく吉林始つて以來 の大祭氣分に塗り潰された吉林市民 のと思はれるが、當日の諸行 のと思はれるが、當日の諸行 のと思はれるが、當日の諸行 が、これるも のと思はれるが、當日の諸行 が、これるも のと思ばれるが、當日の諸行 が、これるも のと思ばれるが、當日の諸行

省職、或は居留民苦心趣向になる和州の花車、滿洲色豐かなる和州の花車、滿洲色豐かなの他思び思ひに間下市を攀げて沸き立つてゐるに市を攀げて沸き立つてゐるに市を攀げて沸き立つてゐるに市を攀げて沸き立つてゐる。 は強ける事となり新京放送所 古林演委所開設の準備も着々

生の指導訓練に當らせる等萬は生の指導訓練に當らせる等萬は生物、

熱河省境を脅す

、なった放送スタデオに就いては當地電々を局内に目下工 事施行中雨三日中には完成すること」なつて居るので來る 十日を期しスタデオ新設配念 第一同放送をなすこと」し目 学を選手で **RXXXX**

での面目を したれにて したれにて したれにて 作業増加いた。 承德

披露

合

村刷改革 縣公署管下

一数たる六區四十四分代表の八十九ヶ村 あるがその前

提として 装置すべん 大々職員

坂 投験は信用

切厚のく

吉鐵四 月の 輸送概況

御申込は

治

命

四)吉鐵發表=同局

四八八三五 九八八三三 同同同同同

拉法に向ふ に回門國通」拓務省第一次移 民の家族團一行卅八名は濱江 省縣下の入殖地に向ふ総北鮮 經由で五日夜九時五十分圖們 着、驟前で市民の接待を受け 青一時卅分の國際列車にて直 ちに拉法に向つた

「龍井関通」間島に於る喇嘛 八月中旬頃間島傳道四十年祭 高数天主教歴史は本年を以て を擧行すべく各地の布教師間 約四十年の永きに頁り間島に で諸般の準備が進められてる 以 があるが、本年は丁度同教の に決定する管である があるが、本年は丁度同教の に決定する管である があるが、本年は丁度同教の に決定する管である があるが、本年は丁度同教の に決定する管である

【京城支局】京城都市計畫により道路網の競表は本年六月が遅く共七月頃の見込みであるがこれに關し京城の交通機關に從來の放射線狀に對する循環線の配置計畫を行ひつゝあるが一方鐵道局においても大京城交通網の整備に關しては多年大きな腹条を有して居るの所路。 連機關をも採用すべき意機。 京城都市計畫 交通網整備

化衆大の話電内室 現出の機能電上卓型工新最 特本長機 場 場こんな 一事御御 般務座本 御所敷と 家とと離 庭工帳座 向場場敷 デラと機 換交 設私,話電の 般一 他 の其 いさ下話電御へ店幣非是は用御のオ

手帶格問 觀 一自低優 要由康美 16 電美

麗和 和洋行

知

識

眼

◇御宴會 \Diamond

大馬路(日本橋通城內入口) 上十一人四四番

非一度、網客本位で、断京催一り散策の御驛り等皆様、御路合の上、



アサヒ白貨店 店内御自由に御高覧くださいませ 支店 乗安大路、四川三 支店 乗安大路、四川三

10-12-E

X O X Z C Y Z C X X O X

心林 轉 曲

L

春・青のりたふ明 機の演

3.5 兵ぐ

明の字のホヨやいやちれ忘

備守滿

E 浅

西京 三盆町二万 店

荷倉海

造庫陸

引保運越管送

町五 皇京新 二(3)話電 日香 TO 一七 金五十冊 新 蒙

切 不

ーポ新

のータクに、

の上お求め下さい 特別店にて御試機

井本運送店支店

引 建築材料

運

「電話開通」

電三 十 和

和 通 六 六

和

荷運搬

一体給給料年金恩給退騰料及之等の性質を有する給與は 一月一日より引續き支給を受けさるものに付ては其の 年の費算年額 年の費等年額 に於て支給を受けては其の 年の費等年額 に於て支給を受けたる金額 に於て支給を受けたる金額 をの利子及公債社債額金

得額は左の各號に依り計算者の資力の算定標準たる所一十一條「戶別捐納稅義務 現在に依り之を賦課

第二十三條 第二十一條第四十分の間以下なるときは其の十分の間上なる時間以外の所得は前年中の規定に依り總政ときる資産 業又 たるに非らさる資産 業又 たるに非らさる資産 業又 たるに非らさる資産 業又 たるに非らさる資産 業又 大金額を整除す一、 五千圓以上なる。 選問 日 し前 年 の 後 第二十一條 第二十一條 第二十一條 第二十一條 第四十分の 三 に相當す ときに なり と に は す の と き に は す の と き に な り の と き に な り の と き に な り の と き に な り の と き に な り の と き に な り の と き に な り の と き に な り の と ら と と い の と ら と と い の と ら と い の と ら と い の と ら と い の と

10

農用大車一番立りの

乘 用 自家用

年額十圓

神部縦断線 中部縦断線

着工?

即(626.9) 太

すてれこは歌行流ータクビのて持大で處る到

唄守子郎 太勝しづく郎 太勝

世界大戦に

活躍

「答」 信用ある驚婦人科器

下さい(三笠町吉暦雲子) んにお訊ね下さつてお答へ

(興安大路今田醫院内福岡ッ御入院なされては如何ですから必要があると思はれますから必要があると思はれますからを産婦人科醫の御診察を御受度産婦人科醫の御診察を御受

坊八何 7持

3L!

西歐諸國の軍

思ひますのに鰯感染の成立の思ひます、雨者の相互的關係に依って或は發病し或は感染を免って或は發病し或は感染を免れるのであります。

感染との間に一定の關係ある に顧園を感染せしめるは出來 に顧園を感染せしめるは出來

小體(内分泌腺)が

巡腺)を剔出する 日来るのでありま 日本のでありま

純培養を得て初

以下のことからして、明し得たのであります

更もの類感染

てやまない

次第であります

感受性素質を高めることを證

でな人々の為に一日の失望の淵に沈溺し

その縁を辿つてでも貞雄を入いふのは、府立青山中學の校いふのは、府立青山中學の校

有効な特殊療

ことにより觸菌感染に對す

及び大楓子油等

すと、その約半数は明 して、之に顕菌を接種 して、之に顕菌を接種

不たのであります。中等である事が明か

× お × 料 理 × 並 x 立 ×

成功の曙光

を認めましたから 於て動物感染試験

炭碗豆の玉子

二・〇〇 經濟市況 (大連) 野綾き 日用品値段 満語) 三・〇〇 ニュース (東京) 三・〇〇 ニュース (東京) 三・三〇 經濟市況 (大連・引続き 新京) 四・三〇 ニュース (鮮語) 四・三〇 ニュース (鮮語) 四・三〇 ニュース (鮮語)

売はその事を開いて切りに梅 東で貞雄に家庭教師が附けて 東で貞雄に家庭教師が附けて 東で貞雄に家庭教師が附けて 東で貞雄の独議振りを観察に

て鰯菌を養し得

ることと思ひ

五四四個

亚比酸,

1 昇

が最も深い関係を有し

どんな体質の 類病になり易 治療法に

順天醫院長 橋茂穂

記

0

の卑見を述べ併せて御返事に代え度いと思ひます。
本になりましたので、此の機に本問題に就て聊か私事になりましたので、此の機に本問題に就て聊か私 の爲遂に御返事も差しに就てお問ひ合せの十

前述の様に鰯菌の動物感染試 を、網絡に特殊な治療法を施 すことが出来ますが鰯菌設見 リ來未だ之に成功しないので ありますから、特殊な治療法を施 は未だ無いのであります。從 は未だ無いのであります。從 坊ヤノ地所デる

ます。顕病は臨床上及び病理 學点より見て、神経類及び結 のを混合類と稱してゐますそ のを混合類と稱してゐますそ の方にはよく分りませんから 省略いたします。面白い事は 家に居っ鼠の間に人間の癩柄 と酷似した鰯病が流行してゐ る事であります。人間の癩歯 と家鼠の癩歯と同一であるか どうかは議論のある所であり て見ましたところ、興味ある闘係があるか動物試験を致し

でありきす。就中ヴイタミン大乏との間に密接なる關係の存することを立證するものの存することを立證するものの存することを立證するものの存することを立記する場所にありません。網菌感染に對

△我が國最大の汽船秋 ○大は昭和四年のこ したが竣工したのは 翌五年の三月十日で とた。

りはしないかと考へられるの定の酸質或は感受性素質があた。で私等が考へますのに、蝦病の感染に對して特に或一 役割を演ずるものであること質が、病原體に對し主要なる

語灣※ 朝 --× の番

静師 秩 父 周太郎 大・四○ 初等満洲 大・四○ 初等満洲 (大連)

230

元二〇二二八十二二〇成人講座 大同學院講師

相麗誇住宅 (哈爾濱)

電話

度物ア

裁縫教授

室間部 御教授又

一・四〇ニュース(東京・ 引鞭き新京) ※――※ 〇・〇一 經濟市況 ※――※ 〇・二〇 整の演藝 《レコード》 思ひ田の流行歌(四) 一、唐人お吉小唄 三三吉 文子漣 千夜子 連

口頭試問を貞雄に課した時だのた。それは、試みに平塚がのた。それは、試みに平塚が 出し出來なかつた。

料◆○三行 一回金一回金四十錢 一回金一回金四十錢 一回金一回十錢

末松接骨院 は 骨視機

る身であつたので、何事も口 未だに就職出来ずに遊んでゐ 未だに就職出来ずに遊んでゐ 一大(ダイヤ梅橋際)

入船町一十九(ダイヤ街橋際) ができます ができます ができます

だけであつだが、郁造自身も不審を抱いてゐたのは、郁浩

話と金融質質 番店

威倉農具店

述うものは本會へ

人を雇はれるなら 育三馬崙無線電臺下電(2) ○八五

akmmo 福海商事

一大



タイプライタ印を発言してお信楽舎

軍隊で飼育されてゐ

する犬の總帯である、そし

て服

数年前から次の戦争には軍用西歐國特に獨逸では世界大戦

開職と共に多数の犬を職場にて一九一〇年にはすでに四百

補別の軍用犬熟は最近當局の指導獎勵により測く盛んになりつゝあるが然しまだく 歐米各國に比べればお話にならぬ貧 十一日新京西公園に於て軍用犬協會では五月三 十一日新京西公園に於て軍用犬共進會を 他し一般に軍用犬の歌識を深めることゝなつたが軍用犬とはどういふものか、又なつたが軍用犬とはどういふものか、又なつたが軍用犬とはどういふものかを大略申上げいかなる働きをするものかを大略申上げ

等成犬、捜査犬、運搬犬、捕磨放犬、捜査犬、運搬犬、捕磨大等に區分されてゐる、陸軍では今から十八・九年前 たしか大正八年世界大職における軍用犬の活動に刺戟されてが兵學校で研究を始めたが今日では内地師園、獨立守備隊

その重要性を認識せよ!

かくの如く戦争が始つてから 会國が軍用犬を直ちに戦線に 送り得たのは實に各國がそれ がそれ

軍用犬の敷は驚くべき

出灰優能大飼養敷が勃興しつ 理解をふかめ各所にクラブが 理解をふかめ各所にクラブが

江

坂平深紀師中伏零大部 棚 都 本塚井 口島見 欠 川 喜 文達百子 を まな 子子子加 江郎 造

健亮の

社!

情で懸命の際であった殊に都 學希望者が裁到するため、勢 學希望者が裁到するため、勢 のを損ねる事も亦少くない。 父兄達は自身の優越感を満足 させたいため、子供に勉強と 強いる、强いらられた子供は 發育経りを變にれおけて、た な父兄達の顔色~窮ふやうに



3四七五五關原洋行 上棟式五色旗

文具 # (三)三 1.0g 中善洋行紙店

23三三三二又3六七〇〇番 延坪約百坪權利金不要至急 場所目下盛業中の 場所目下盛業中の 本病 自家特製最良業有 東安大路六〇六 あ じ あ 東安大路六〇六 あ じ あ 電話ニー一四四一番

嫁付いてゐたが、娘の康子は西岡の同僚

大和自動車深間大和自動車深間 明●請負及ば切● トラツク

●專屬荷扱所 「國際各地運輸會社支店 「國際各地運輸會社支店 「大阪商船株式會」社 大速支店 電二—114 本天事務所 電二—114 本天事務所 電二—114 本天事務所 電二—114

古野町一丁山屋の四七七〇日本園

金融

五創 年業

飛動り見動/全川 介黎属電性輸店・運管屋駅下 動質数光金・四五通鮮—東京等 社 成 萬 飛躍八八四(3) 22

公認

三省堂製本所 電話ま三三三四番

カメラ 古品要買



細 三 浦 話(多三七七五

を奨励したものである。而したを使ふ事を考へて組織的にい たることを確認し、益々軍用 大の充實を闘つたものである 関逸の軍用犬の大部分は護用 大として國内の牧場に活動し 大として國内の牧場に活動し されて犬の使用を開始し職英佛墺露の諸國もこれに刺

我が國に於ける犬はどうかといふに、日本の栗を食ふ犬は質に四百萬頭の多きに上つてるるが、ほとんど低腦犬であって彼等を召集しても一部が漸く演搬犬として使用し得るに過ぎない有様である、これは犬に罰があるのではなくて

再び健亮宅 近の河の堤亮宅

二幕四場

追に補ち、 八日より 八日より り一時間が新京放 一試臉地獄一二幕四場のに亘つて同夜の出し

った輝豪面を展開する り三日間に 真つて記念り三日間に 真つて記念 の三日間に 真って記念

公會堂すり

では、 ・ では、 ・ では、 ・ の治療も完成の域に達しませ ・ の治療も完成の域に達しませ ・ のでは特に我國に於 で盛に行はれ、幾多の新知見 を得つゝありまずから、遠か を得つゝありまずから、遠か

異状でありませらか心配で は月經の終りから起算して は月經の終りから起算して は月經の終りから起算して は月經の終りから起算して

の御診察を御受けになられ た御様子故御心配はないと思 きに過ぎて貴方の御饐に比較 きに過ぎて貴方の御饐に比較

ナアノ下へ誰サスレテッタンデス楽

[問] 二、三の婦人科醫に

用紙は官製はがき

一十日鼠、白鼠、ラッテ、蜥 の感染試験を行つたのであり をすが、何れも失敗に終つて を動、蟾、蟾、衆魚等)へ の感染試験を行つたのであり を動、蟾、衆魚等)へ

紙上衛生相談

ホテル・皮配人からるおりる前月と出るト

コレモミンナ 悪者1ラ7サ コリオカゲヨ

金められ

る幼き姿

元〇

大同學院講師 大同學院講師

10.00 北隣の時間

試驗地獄」(二幕四場)

豚、犬、家兎、モルモット、 菌の培養及び動物(猿、牛、 菌の培養及び動物(猿、牛、

を造つてやつたり、今日も夕の好きな貞雄のために鳩小屋のが造のみは、貞雄を慰める事に懸命になつてゐた。鳩のは、貞雄を慰め 近く勉強に疲れた貞雄に

らじ劇園中繼 寫眞

11 R 教徒解験者並見習生 一大川 R 新集男女小問本人來 一大川 R 新集男女小問本人來 被內東四馬路二八公登旅町 間易宿泊所 · 市戦

(3)二八七五番京入船町二丁目九

一面街三〇

ボシン商會

公債卜糧債券買 利安即時お立

職呼(3)三一六三 教師 神谷孝惠 灸鍼

あんま 一陽堂療院 電 話 3 五八二九卷

清水鍼灸院

の部屋に在つてこそこのの見弟が口喧嘩

日第五回の四世 日第五回の四世 日第五回の四世 日第五回の四世 日本ので身構へたのであつた。 何審台は煙管を棄てた時には、書記役の爺に命じて無合 に病氣の冒を届けさせやうと だ病氣の冒を届けさせやうと だってるたのである。今や弟 か猛然と身構へ武力抵抗の氣 がを示し「さる殺せ!」と叫 んでゐる。 ところでこの兄弟が口喧嘩 ところでこの兄弟が口喧嘩

れが、後に騒ぎが大きくなったのを見て、年老つた二、三人の爺さんたちが出て來て、 り三荷包を抱って引き留めた が、三荷包はびくとも動かない。それから小さいますイ どもが部屋に這入る勇氣は無 くうろうろしてゐたが、これ らが直ぐ奥の部屋に駈け込ん

ですよ!」
と言つだものだ。
たく、附添ひの髪さんを呼ぶ 「一體どうしたといぶんです と一般 はこれを見て、顔を掲げて夫 自分の夫に味方してゐたので とっかった。と、おる、力いつばいに夫の方に な格したの 大人は慌ててしまつて、仕 一見して、心はもう和んでゐ した かか 大無しに、自分の身體でぶつ たのである。 「一體どうしたといぶんです と一般 たけの力をもつて二人を引き しかし三荷包は兄貴が手をゆる ひどれん たらあである。 して兄が腰を掛けたものだか とも動かない二人である。 して兄が腰を掛けたものだか とも動かない二人である。 して兄が腰を掛けたものだか とも動かない二人である。 して兄が腰を掛けたものだか とも動かない二人である。 して兄が腰を掛けたものだか とも動かない二人である。 して兄が腰を掛けたものだか とも

であった。本来氣力は無かっであった。本来氣力は無かったのだ、それが義弟の頭をおたのだ、それが義弟の頭をおたのだ、それが義弟の頭をおして三荷包も勢ひでよろけ、と一撃、片手はついたが床にして三荷包も勢ひでよろけ、を度は又憤然として怒り心配もと妊娠といふことだ。自分はと妊娠といふ喜びが、洗査でしてみる、どうなることかのだった。今やったのだった。今やったのだった。今やったのだった。今やったのだった。

(次目號五年七第)

初級欄(第三課。第四課)………

話(第四二・四三課)……

定

一第二十五號

あものがなくてはならた。 歯然に、小説を書きけ

職に於ける扱び方なども斟酌される要があらう 適切な考慮が拂はれて然るべきである。文化的 のである。文化的は、 のである。文化的 のである。文化的 のである。文化的 のである。文化的

築物の晒し場

直接を御註文 り、賣切の折は

金

自由

世帶道具。

館斃郭於齡」(其一)…

(49)

(可認物便郵酬三第)

を私 書き出 ار ا た 7 か (上) 小說

を書くのか、私はそれについては、依然として十餘年前のためにと考へてゐるのだ。私はそれについの新式別名だと考へる。だから私の取材は、多く病態のためにとそれでいいと思ふのだ。私は昔の小を制でではこの色刷りには主要な人々の中に採られる、ただ意思を人々の中に採られる、ただ意思を人々の中に採られる、ただ意思を人々の中に採られる、ただ意思を人々の中に採られる、ただ意思を人と考へる。だから私は世のだ。中國の落場によつて病苦をさられてやる色刷りには主要な人の中に採られる。だから私はであるたけだつた。だから私はであるだけだつた。だから私はであるたけだった。シャの世間によったが、から私はであるではこの色刷にようによったが、ま正月に子供に買ったであるだけだった。シャの目的のためには、この私は、この

問答り 問答 問っ人てーオナーいーは一 図ではどうです」 「まるでけだもの見た」 「お祭」の系形金門灣橋 「お祭」かはお好きです」 「でもなって」 「でもれまで、何故って「他能は好きさ、何故って「他にはアメリカはお好きで、「でもの見た」 「それまで、何故って「それまで、何故って「は生きって」 「でもれまで、何故って「は生きって」 「でもれまで、何故って」 「でもれまで、何故って」 「でもれまで、何故って」 「でもなっ」

文日

「真實不虚

ンコールされたと言ふが、これがといって、大クワの「オセロー製作」というの如き三十七回し、の如きオセロに扮するが、これがするオセロー製・ではない。

のたとでは、 が成りる。 を一次でで、 が高いで、 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がでいた。 がいた。 がいた。

リンカー製作の本邦に

石を附けますか?」 石を附けますか?」 オ途端に例の調子に躊 「面喰つて引 許

と馬鹿げたも

想信 () は (

図以来チ

たとへば「何の、私

の醫學博士の學典の同氏は慶應

学位を受け

方法が最も適じてゐると深く后じてゐる。だから私は風や信じてゐる。だから私は風やにしたつて長々と話さしめることはない。(つょく)



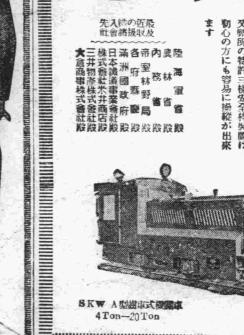
◇ 學 藝

哈爾濱鐵路局

藝消息◆

注文品 既製品 服 11 商会

無稅港大 連に 春物出來上りました の御建文は一日で仕立ます 大連市連續街 電路3.三八八八番



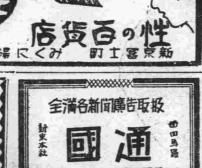
サカキ〇型マカダム式5週一12週 ロードローラー

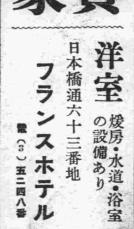
To the second se

電話三田 (長〇九三〇番)









金

金利は勉强便利に御相談に應じます

其他日本政府國庫事務一切取扱可致









朝鮮銀行大同大街派出所 日本銀 朝鮮銀行新京支店取引先到各處に有之候 縣、龍井村、圖們、牡丹江縣、龍井村、圖們、牡丹江縣、龍井村、圖們、牡丹江縣、南家甸、齊《哈圖、海拉爾、安東大逋、旅順、營口、遼陽、率天、率天小西陽、鈴州、赤峰、承總津、羅津、維基 | 國幣預金は特に利率を勉強致します 京 城 支店出張所派出所等

到完

3

處

で

大点

好。

評;

を

博

居

b

ま

す。

粉点

ŧ

飛

ば

ず、

香

专

味的

も

佳

S



ライガン歯磨本舗

w 式會並 小 林 商 店

64-11

た群衆の中から勝太郎(といふ庭が掛る、全く素晴らしい人氣だ。休憩室にて出迎への人々に挨拶の後、一同自動車を連ね先づ大連神社に参拝大に忠靈塔に参拝、特に許されて塔内に入り玉串を捧げたると塔守りより此處に鎮まります英靈六千餘柱の説明を聴く内、勝太郎も小林千代子も要り泣きを始めたがやがて御世を夢に変をがあるとなり、勝太郎も小林千代子もをかった。底極つた徳山連は一行

今後の日支工作は

經濟提携が先決。

河に匪團出現せりとの報を得 去る二日扶餘縣第二區大溪

中前十一時大連埠頭に横着け 小山、 小林千伐子等の 小林千伐子等の

本の風貌を一目でも見んとするファンの群れで身動きもならぬ雑沓、手にく、打振る歌の小族の中を潜つて勝太郎を先頭に大陸の第一歩を印し

人の心得 繁監督署長を經由して實業部 た定に準じ身分證明書又は登記 より九十日以內に鑛業法施行の日 より九十日以內に鑛業法施行の日 より九十日以內に鑛業法施行の日 より九十日以內に鑛業法施行 無別第十二條又は十三條の規定 た定に準じ身分證明書又は登記 た定に準じ身分證明書又は登記 を開始したので待機中だつた 本の騰水港(人本がそれた)部署についた 本の職物を目的とした鑛業の出 より九十日以內に鑛業法施行 より九十日以內に鑛業法施行 な一般の態で今やつて來る連 より九十日以內に鑛業法施行 な一般の態で今やつて來る連 な一般の態で今をつて來る連 な一般のが表した。 を開始したので待機中だつた いた な一般の態で今やつて來る連 なし暇つぶしに圖書館へでも まり九十日以內に鑛業法施行 なし暇つぶしに圖書館へでも なと、一般の態で今をつて來る連 なしてでもででも なと、一般の態で今をつて來る連 なし暇つぶしに圖書館へでも なと、一般ので、といつた連中が などので、ものとか仕事は などので、ものとか仕事は などので、ものとか仕事は などので、ものとか仕事は などので、ものとか仕事は などので、ものとか仕事は などので、ものとか仕事は などので、ものとか仕事は などので、ものとか仕事は などので、ものとがは事は などので、ものとがは事ないで、ものとがは事は などので、ものとがは事は などので、ものとがは事は などので、ものとがは事は などので、ものとがは事は などので、ものとがは事は などのとがは事ない。 などので、ものとがはまれてものとがは などので、ものとがはない。 などので、ものとがは事は などので、ものとがは などので、といった。 などので、 などので、

賊團を潰滅

歓呼の嵐に迎へられ

手1ムであったが本年は三十 昨年第一回大會の出場は十六 昨年第一回大會の出場は十六

△樺甸縣治安縣リス間滅の环境、匪首を斃して潰滅の环境、正首を斃して潰滅の环境、正月廿四日批河南

鑛業法施行前の

圖書館のな

も春駘蕩

よまれるのは季節並の人情物

人の心得

授與され

勝太郎后滿洲工

大連忠靈塔で劇的な手向け

年後一時商騰會頭の始球式に れるが出場希望チームは商店 名並にムメバー名を記入して 変襲洋行、渡邊運動具店へ本

より此程夫々選択及び賞金が 三治安職に對し于軍政部大臣 三治安職に對し于軍政部大臣

本部隊は去る三月十七日卓本部隊は三月廿二日滿勝匪を占領、 本部隊は三月廿二日滿勝匪を占領、 を副縣治安隊 本部隊は三月廿二日滿勝匪 本部隊は三月廿二日滿勝匪

第六回飾窓競技大 例年の装勵賞 日から開 街頭より初夏開か 豫想投票等で

伊年 催で催されるショーウキンド装飾競技大會は 満人側や露西亜側商店も加つ で総店敷五十五店を算したが本年の第六回ショーウキンド 装飾競技大會はより以上の成 をあげやうと主催者滿洲電 では大いに意気込んで るるが、これが具體的打ち合

間とし審査は二十一日までに 二十七日から三十一日迄五日 二十七日から三十一日迄五日 金加申込其他詳細は十日頃發 表すること、し午後四時頃閉 加商店巡回投票當選者にはそ

大連組合銀行も

新京實業軟式野球協會主催並 形成性を終めて選手退場 野球大會は來る十六日正午から室町小學校々庭で開幕され るが、當日は 出場参加チームの入場につ の挨拶を終つて選手退場

チームを越へる見込みで非常一点な感況を豫想されてゐる。

國軍の眞價を發揮せる

三部隊を褒賞

琴加申込みは十三日限り

定期預金利率三厘方引下げ

新等の發展向上を圖るため 優良商店一等金二十五圓(二店)三等金五圓(三店)三等金大圓(三店)四 等金五圓(三店)四 等金五圓(三店)の外に港 お賞、参加商店巡回投票等を行ひ豫 を加商店巡回投票等を行ひ豫 を加商店巡回投票等を行ひ豫 を加商店巡回投票を行ひ豫 を加商店巡回投票を行ひ豫 を加商店巡回投票を行ひ豫 を加商店巡回投票を行ひ豫 を加商店巡回投票を行び豫 を加商店巡回投票を行び豫 を加商店巡回投票を行び豫 ▲朱納百二十八件▲量目超 來る十六日から 實業軟式野球開入

大臣に提出する事、鑛業出願とお下するの期間内に身分體明書又は登の期間内に身分體明書又は登の期間を以近の所定の期間内に発送し所定の期間の場合に違反し所定の期間の場合に対している。

音信不通の

悲儿

しみ

安子

父を探

小松外喜男君

無国轉居しいまは特別市方面年四月に主人新内氏とゝしに

都デバートである 水デバートである 水デバートである 長野縣南安曇郡明盛村生れ左 電業小松外喜男氏(三四)は 電業、松外喜男氏(三四)は 電響信不通となり郷里では生死 さへ氣づかつてゐるが 本人は渡瀬前昭和六年二月以來 曾信不通となり郷里では生死 と結婚し、同女は渡瀬前昭和六年一月に同縣北安曇郡七貴村下 里職次郎氏長女ョシ子さん 長兄が死亡、續いて八月には 登九年三月には外喜男氏の 長兄が死亡、東に同年三月以來 で表して列車には生死 であるたが にかって入り郷里では生死 では生死 では生死

日までと決定、架設料金は一 よく、来る十八日から二十三 よく、来る十八日から二十三

更春ミ共に増す

滿洲見學團

いづれも死亡し、更に同年三 月には甥も死亡し、更に同年三 一方本人の妻の實家からは 離婚問題など要求されてゐ るが小松氏晉信不通のため をが小松氏晉信不通のため

氏がら至急所在捜査されたい と新京署へ届出があつたが噂 と新京署へ居出があつたが噂

多數の場合は審査、抽籤に依 り受理不受理を決定するが不 受理の場合還付する強納金に は利子を附せないはずで詳細 絶對に應じない なほ申込

同電話は閉道前において申込発納することになつてゐるが、東納することになつてゐるが 機械設置場所變更

が、現在新京ツーリストピュ 対の他圏隠骸行者がめつきり 五月に入るや滿洲見學の學生

上り、今後線々殺到するもの「国體千百七十二人の多數にの申込み團體は左の如く二十 に達してゐる五月中下旬

とみられてをりこの魔ビュ 七頭牝三十二頭合計六十九頭 から午後四時まで市中を練り から午後四時まで市中を練り がいたが一日の収穫が牡三十 野犬狩り第一日

不取敢本紙を借りて御禮御挨拶申上げます

昭和十一年五月六日

豊

電る二四九二

ら今後共宜敷御願ひします

その内再び歸つて來るつもりですか

新京百貨店 新京外語卒業式を體育を表する。 樂路中央飯店で擧行 武道會發會式

電話(3) 盖六芒六

館では一般護者或は各方面の 館では一般護者或は各方面の 希望に添ふべく除りとかでない經費を算段しては新刊書籍 を購入し 四月中に購入した書籍数は 二千七百六十二册現在の厳 四月中に購入した書籍数は 二千七百六十二冊現在の厳 である、四月中 の閲覧人員は九千九百四十 人員にたが四千人の演滅 である。

打合せ會

新京武道會の發會式は二十七 日海軍記念日をトして記念や く着々準備を進めてゐるがこ 大変四時から記念公會堂で開 が打ち合せ協議會は十二日 を進めてゐるがこ

開東局では警備課勤務横山事

ーは多忙に轉手古舞の態であ

中華一郎(神戸商大) 安 輝 (法政)

學校百二十六名

赤痢豫防錠無料

とりあずへ大阿片密 関数は左の如し 標局に提出された商標登録出 標局に提出された商標登録出 四月

中の

関東局警備課勤務を命ず事務官 高田 典文

為替交換開

春の香り高

V

朝鮮成鏡北道會軍郡 のである のである のである 支ド米英外 満 闢 日 イ 図 図 例 洲 東本 那 ツ 図 図 人 内 地 ▲日本人

に捜査願ひ

上直ちに承認電報を發する事態は之を快諾し、表示金額其個交換方式に就き詳細檢討の他交換方式に就き詳細檢討の

大村副總裁東上

國東局高等警務課勤務を命 國東局事務官被仰付 憲兵少佐 磯部 幸助 「大連関通」大村満鐵副總裁 に乗に動一等旭日章を拜授したが今回長き連りより賜謁の が決あり、御召の光榮に冷 で十日夜大連設東京に向ひ で十日夜大連設東京に向ひ 察の上新京經由歸連の豫定で ある、歸途は裏日本に廻り 改賞日見り、教賞等を視察の後、教賞等を視察の後 鹽滿日館 閉静清朗の室あり 東五條通一王

電話四一

九四八六番

十八日から受付開始

申込み

架設料金は豫納のこと

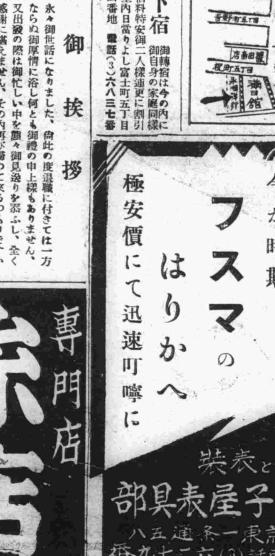
轉出に伴ひ七日左の如く後任務官の大使監警務課第二課長

酸合された

電話3三八〇二 店和報 程町五丁日 永福 清 行 京下日 六下日 清水 モルタル

下右 御轄信は今の内に 室内日當りよし富士町五丁目 電料特安御二人標連更に割引 高料特安御二人標連更に割引





宿料低廉 陽春五月、名代活魚の珍味と新京獨特の味 覺 益々絕 讃 難の芳醇はその價千萬金です 客室全部新装 日本料理の粹!! 烹 留土町二

御觀 に是非一日の御清遊をは 連星 ケ

家族的優遇

0 告 0 用 命は……電 話 三=三三〇〇番へ 0

の川魁茂氏は七日門司寄港 略神戸に向つたが、同氏は船 中で左の如く語った 川越新駐支大使門 本 東 東 東 大 大 大 大 大 大 の が の が の が の が の が の は の に の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の に の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の に の は の に る に の に の に の に の に の に る に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。

に」の歌を手

権所に於ける第一部は眠れる十

る、唯一の大舎威は共産軍の山西侵入で河南の土匪との山西侵入で河南の土匪との山西侵入で河南の土匪との北に進出の戯はない、今後の日支工作に就ては經濟的結合するのが先決だと思いる。

司着談

十一日 新義州公立中學校七十二名、元山中學校八十三名 京城第一高等普通學校七十三名

十二日 京都府立第一工業學校四十三名。奈良女子師範學校四十一名。京城第二高學校四年生百卅四名

全州驛主催視察團十

門一丁目衞生除までもらひ受刑料頭布するから希望者は祝新京衛生除では赤銅簾防線を

映の日本

を消して、大魚ぎでこの恐ろしい お際はとつさのあひだに、その一

ないうちに、流しの間をクをひろったいうちに、流しの間をクをひろ

いったのは、きつとこのことに

留場へ出た。

んの素性が分るやうにしてある

けた瞬間、かいに闇の中から、二

まへの何しろ極人なんだから、そ

つて引送して来たる

のつもりでねっ」

依はさらいつて、 軍戦手を倉庫

興安大路四一九(藤田ビル裏)

田

子

彼女の身間を初交が締めにした。本の腕がねつとのびて、間にかの

一度、間端接種事物が一号返して軽校の前へ待たしておいて、もう

人院手術隨時

金)

その上にある小さい封崎が眼につ おと、なと、彼女の眼に、テープ 今と、ふと、彼女の眼に、テープ 今

おろした。

千代田の新形

(8

がらも、こ」へ來た甲斐があつた

宛谷―のおいは、恐怖に称な

民海餅太郎君の代理への」

された。殿い解子に黒い洋腹―― はつきりと明るみの中へさらけ出 はつきりと明るみの中へさらけ出

ことを再んだ

な 背の高い、眼のぎろりとした、興な 背の高い、眼のぎろりとした、興な 背の高い、眼のぎろりとした、興な かってに 強つた見たっ 続は ちょうとんだ。 いまたがち、ぶらく と白山下の 体に かったがち、ぶらく と白山下の 体に

靴と鞄の店

各種取揃

調へまし 高級

た靴靴

●廣告の御用命は----

ダンスホール階下

金城靴店

あたあの帝怪な人能。―あい外別にの部屋の中に、うごめい

でも、今、どこに膨れて

知味のい」ものではない間だのにのボケットを探るなんで、あまり

だつた。離にしたつて、他級死時

すぞつとしてあたりを見回した。

の中にで

外したまっで明がつてるる。

さう客へた刺那、お繁は、思はだが、それにしても犯人は?

本思識なことには、この時者の さういふ歌問が、面敷いほども落 ちつきはらつて、まるで自分の家

プルの上に、卓上電話が受話器

ほどの恐怖を感じて、まるで泣き

、大きな観色の鍵をとりだれる。

「何をする!」

小探說價

()

殺さ

技术

第二の殺人の 上装上演》

あの時、殿られたに遠ひない。 が、やがてその際は、つかりと強い男の腕の中に崩がれていつた。 い男の腕の中に崩がれていつた。 下 紫 水

てゆくと、心臓精調士の圧性の を探りはじめた。そのボケッド 味の上にわかせた。 何か考べこんで

は、曲者が関係から飛びからつ

解が聞えたるあ

るのに気がついて、歌鳴つた

時の配だったのだっ

積資 立 金 金

取取

目

便 濱 正 金 銀 行一億 三千九百十五萬圓

支配人代理 二、元六九

卸糸類、

他 洋服附屬品

絹布、

別珍、

アルパカ、芯地

各國產羅紗、

軍服地、

綿布

●鰻かば焼ト丼● 食道樂 靑

||味覺で立つ|| 唸を生じて大評判 靑

合資 义 ●リノリニーム 本健商 朝京老松町十番地 職話(S)五九六〇巻 岡本 は 一 庭 テンのプラインド、 歌風 歌風

会通外

一人の好情をまたいで外へ用ると 一人の好情をまたいで外へ用ると 電話③三五六番

新京日本橋通新京百貨店二階 約 新京唯一公認無路教授所

ンス個人教授□ 大都心者

名質共に全

且・初心者は一日一園 教授料チケット制一枚〇、

撫順 順 炭 礦 製

ス種各 新京日本都 伊

DAIREN 望 絕 佳 料 自3.00 至5.00 70 1.00 1.30 {朝費タ 天満屋ホテル

9 東覚 大廣間完成 の御料理は二関より 特に御便利を計ります 結婚披露には 結婚披露 御相談に題じま 八十名標まで

加藤洋行新京 電話三、三三〇〇香へ〇 キ・ダンス・ア 七三一番 支店 調 自し 然人 然ん 味, 身體も太る がよ 食 が 旨建 事也 けれ が H 進 む

宮内省御用達・味の素本舗 料定會运